PHISHIRS TESTS

<全世界で最もクリックされた上位フィッシングメール件名> 7.7% **Emergency** 14.6% Evacuation Plan Possible typo 7.9% Logistics proposal comments due 8.4% 12.5% HR: Timesheet IT: Assigned cybersecurity training 8.6% **Test Emergency** Notification System 10.3% HR: Please update W4 9.7% HR: Performance Review 10.2% 10.1% HR: Paycheck HR: Reimbursement issues Notice 注目ポイント クリックされたフィッシング・テンプレートのほぼ半分は、人事関連 (48.6%) でした。このようなフィッシングメールは 、 ユーザーの日

クリックされたフィッシング・テンプレートのほぼ半分は、人事関連(48.6%)でした。このようなフィッシングメールは、ユーザーの日常業務に影響を及ぼすことを思わせ、メールの真偽を論理的に考える前に直感的に反応させるため、極めて効果的です。

く最もスキャンされた QRコードフィッシング件名トップ5 >

- HR Reminder: Review Updated Drug and Alcohol Policy
- **Docusign:** Please Review and Sign Your Document
- **Docusign:** Action Required: Complete Agreement
- **WhatsApp:** Protect Your Privacy With Fingerprint
- **Zoom Invitation:** Zoom Meeting [current date]

注目ポイント

フィッシングを目的としたQRコード付きのメールや単独のQRコードの利用が増加しています。人事部や他の従業員、取引先を装ったメッセージが送られてきます。サイバー攻撃者によって簡単に偽装され、作成することができます。

く実際のフィッシングメールで最も使われた件名>

- → ACTION: Complete Request Form Below (Link) (Spoofs Domain)
- Guest feedback report (Link)
- Your Signature is Missing (Link)
- → Microsoft: Large Numbers of files were recently deleted (Link)
- → Amazon: You are a view-only recipient for [[company_name]] (Link)
- Zoom: You were mentioned in a meeting transcript (Link)
- Contract Submittal (Link)
- Email Account Concern (Link) (Spoofs Domain)
- Password Expiration Notice (QR Code) (Spoofs Domain)
- → IT: Company Policy Update: AI Tools (Link) (Spoofs Domain)



注目ポイント

今四半期は、アカウントに関する問題やITに関する通知の件名が以前よりも増して報告されました。このようなフィッシングはメールの正当性を論理的にじっくりと考える前に、直感的に反応してしまうため、極めて効果的です。

く攻撃ベクトルのトップ5>



Link

Phishing Hyperlink in the Email



Spoofs Domain

Appears to Come From the User's Domain



PDF Attachment

Email Contains a PDF Attachment



HTML Attachment

Email Contains an HTML Attachment



QR Code

Email Contains a QR Code



注目ポイント

これは、KnowBe4のセキュリティトレーニングプラットフォームで観測された攻撃ベクトルの上位ランキングです。KnowBe4のフィッシングテストおよび実際に確認されたフィッシングテストで、この四半期に最も多かった攻撃ベクトルは、メール本文に埋め込まれたフィッシングリンクです。これらのリンクがクリックされると、多くの場合、ランサムウェアやビジネスメール詐欺(BEC)など、悲惨なサイバー攻撃を発生させる原因となります。